



特定非営利活動法人

長野フットボールクラブ

長野FCジュニア (小学生男女)

長野FCジュニアユース (中学生男子)

ノガーナFC金剛ジュニア (小学生男女)

ノガーナFCh橋本ジュニアユース (中学生男子)

スクール (小学生男女)

キッズスクール (年少～年長)

■ 設立趣旨書

この法人の目的は、市民に対してサッカーの普及に関する事業を行ない、スポーツの振興及び、子供の健全育成に寄与することにあります。

また、子どもの健全育成については家庭・学校・地域と連携して、進めていき、幼児から社会人までの一貫指導のなかで、「人の輪」や「一生懸命」の大切さを教え、“社会道徳としての基本的な礼儀”“集団でのルール”を身に付け、より良い人間としての成長に寄与するものであります。

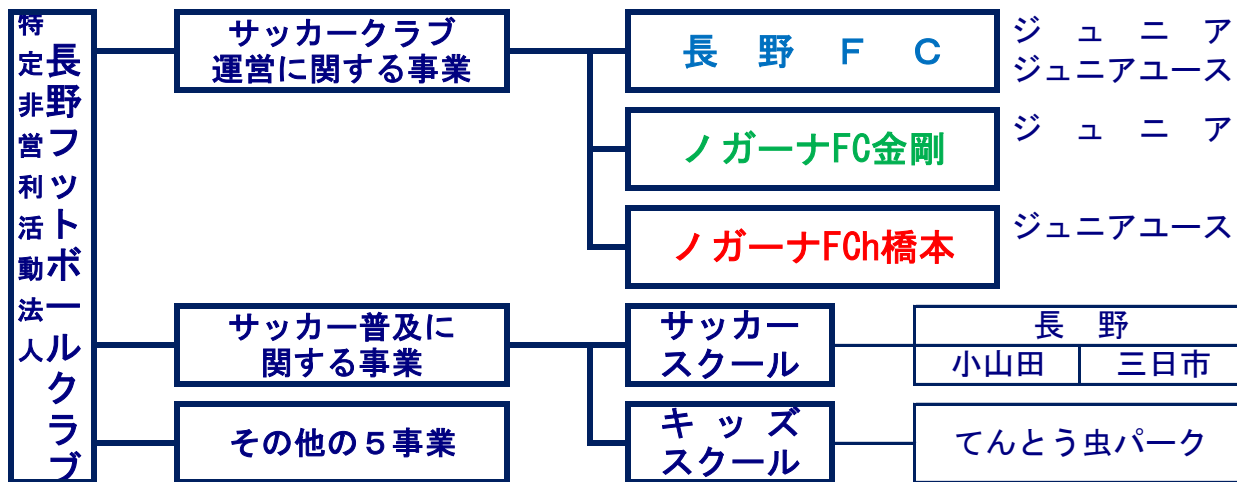
具体的には、「長野総合スポーツクラブ」というヨーロッパにおいて生涯スポーツの基盤として定着している「総合型地域スポーツクラブ」との連携を通じて、誰もが手軽にスポーツを楽しむことができる場を築き上げていく事を目指しています。

さらに、市民がスポーツにより一層親しめる事を目指し、河内長野にもスポーツの「新しい風」を吹かすことにより、今までの日本のスポーツ界の通例になっている学校・企業に支えられたスポーツから、地域の中で市民一人一人がスポーツを根づかせていくことも目指しています。

この度、特定非営利活動法人となることにより、財政基盤を確立するとともに、優秀な指導者、より良い活動場所を確保して、より一層この団体の目的達成に向かって、活動していくことを期しています。

特定非営利活動法人 長野フットボールクラブ 設立代表者

■ 体系図



■ 法人の概要

名称：特定非営利活動法人長野フットボールクラブ

事務所：(主)河内長野市喜多町485

(従)河内長野市西代町14-1長野総合スポーツクラブ内

目的：市民にサッカーの普及を進めると共に長野総合スポーツクラブの会員として、スポーツ事業の連携を図り青少年の健全な育成を目指し、これらの事業を通して健康で活力ある街づくりに寄与することを目的とする。

- 事業：①サッカークラブ運営に関する事業（ジュニア・ジュニアユース）
 ②サッカー普及に関する事業（サッカースクール・キッズスクール）
 ③長野総合スポーツクラブとの連携事業
 ④指導者派遣事業
 ⑤交流事業
 ⑥広報事業
 ⑦その他の目的を達成するために必要な事業

役員：理事長 飯田 聡 副理事長 山野昌彦

理事 芝田憲男・衛藤章司・森本純次・杉岡亜土・野村善則・土口忠大

監事 大川正一・矢野多希雄

■ クラブの概要

当クラブは、平成19年4月から特定非営利活動法人として、サッカーを通じて立派な社会人になると共に、サッカー技術の向上に寄与することを目的とした団体です。その中に、長野FCジュニア・ノガーナFC金剛・長野FCジュニアユース・サッカースクール・キッズスクールの5つの組織があり、下記のようにおのの活動しています。

- ・長野FCジュニアは、河内長野市立長野小学校を中心とした小学生男女を対象に活動しています。
- ・ノガーナFC金剛ジュニアは、金剛団地を中心とした小学生男女を対象に活動しています。
- ・長野FCジュニアユースは、河内長野市内の男子中学生を対象に活動しています。
- ・ノガーナFCh橋本ジュニアユースは、和歌山県橋本市内の男子中学生を対象に活動しています。
- ・サッカースクール（長野教室）は、長野FCジュニアの選手を中心に小学生男女を対象として、個人技術力のアップのため、平日の夕刻に活動しています。
- ・サッカースクール（小山田教室）は、小山田SCの選手を中心に小学生男女を対象として、個人技術力のアップのため、平日の夕刻に活動しています。
- ・サッカースクール（三日市教室）は、三日市FCの選手を中心に小学生男女を対象として、個人技術力のアップのため、平日の夕刻に活動しています。
- ・キッズスクールは、幼少期の運動能力と個人技術力アップのため、平日の午後に活動しています。また、幼稚園に指導者が出向いてのスクールも開設しています。

■ 沿革

- 1974 『河内長野少年サッカークラブ』として河内長野市少年サッカー連盟の下で発足
- 1984 『長野フットボールクラブ』として独立
- 1998 『長野フットボールクラブ ジュニアユース』として中学生男子チーム設立
- 2000 『長野フットボールクラブ ブルーウィンズ』として女子小学生単独チーム設立
- 2003 『長野フットボールクラブ サッカースクール』として小学生対象の平日スクール設立
- 2004 『長野フットボールクラブ』として4つの団体が1つの組織に統合
- 2004 『サッカースクール（小山田教室）』開設
- 2005 『サッカースクール（三日市教室）』開設
- 2006 『キッズスクール』開設
- 2006 「特定非営利活動法人（NPO法人）」認可
- 2007 『ブルーウィンズ』を『ガールズ』に改名
- 2007 『特定非営利活動法人 長野フットボールクラブ』登記 2007.4.3
- 2007 『キッズスクール』（千早赤阪村立こごせ幼稚園）開設
- 2009 大阪女学院千代田グラウンドの使用に関して学校法人大阪女学院と使用契約締結
- 2009 9月 マイクロバス購入
- 2010 『長野フットボールクラブ ガールズ』について人数減少により活動休止
- 2011 『ゴールキーパースクール』開設
- 2013 11月 totoマイクロバス購入
- 2014 『ノガーナFC金剛ジュニア』開設
- 2016 『キッズスクール』（金剛教室）開設
- 2016 『ゴールキーパースクール』閉鎖
- 2017 『ノガーナFC h橋本ジュニアユース』開設
- 2017 『キッズスクール』（千早赤阪村立こごせ幼稚園）人数減少により活動休止
- 2017 『humme I サッカースクール』（スペース・GKスク・オトスク）受託
- 2021 『humme I サッカースクール』（プレスク）受託

■ ユニホーム

1984年に「長野フットボールクラブ」と改称された時点で、チームカラーをフランス代表チームと同じブルーと定め、以降ユニホームはブルーを基調としています。

2014年の「ノガーナFC金剛」発足に際して、フランスと対抗し、ドイツカラーとしてユニホームは白×黒を基調としています。

2017年の「ノガーナFC h橋本」発足に際して、練習会場の初芝橋本高校サッカー部カラーとしてユニホームは赤を基調としています。

■ エンブレム

1984年以前に使用していたエンブレムは、1984年の改称とともに「NFC」を形どったマークとなりました。

現在のエンブレムは、1994年にクラブのさらなる発展を目的として、心機一転、新エンブレムをデザインしました。

ノガーナFC金剛も色と文字だけを変えて使用しています。

ノガーナFC h橋本も色と文字だけを変えて使用しています。



■ クラブ員（事業会員）（2021年4月1日）

長野FC	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年	中1	中2	中3		計
ジュニア		7	13	22	17	21	17					97
ジュニアユース								43	29	34		106
											計	203

ノガーナFC金剛	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年					計
ジュニア	2	5	1	11	6	15	15					55
											計	55

ノガーナFCh橋本								中1	中2	中3		計
ジュニアユース								31	14	18		63
											計	63

スクール	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年					計
スクール 長野教室	長野FC	0	5	7	3	3	6					24
	長野FC以外	5	3	11	9	4	5					37
	計	5	8	18	12	7	11					61
スクール小山田教室		1	7	2	3	2	1					16
スクール三日市教室		3	6	6	1	5	1					22
											計	99

キッズ スクール	てん虫パーク	年小	0	年中	3	年長	6	計	9			
	金剛	年小	0	年中	0	年長	0	計	0			合計 405

■ 主な活動場所

長野FC ジュニア	: 河内長野市立長野小学校・大阪女学院千代田グラウンド 下里運動公園人工芝球技場・ノガーナサッカー場
ノガーナFC金剛 ジュニア	: 富田林市立久野喜台小学校
長野FC ジュニアユース	: 下里運動公園人工芝球技場・ノガーナサッカー場
ノガーナFC h橋本 ジュニアユース	: 初芝橋本高校グラウンド 下里運動公園人工芝球技場・ノガーナサッカー場
ス ク ー ル	: (長野教室) 河内長野市立長野小学校 (小山田教室) 河内長野市立小山田小学校 (三日市教室) 河内長野市立三日市小学校
キ ッ ズ ス ク ー ル	: てんとう虫パーク

■ 加盟団体

(財)日本サッカー協会
 日本クラブユースサッカー連盟
 関西サッカー協会
 関西クラブユースサッカー連盟
 (社)大阪府サッカー協会
 (社)和歌山県サッカー協会
 大阪府クラブユースサッカー連盟
 和歌山県クラブユースサッカー連盟
 南河内少年サッカー連盟
 (NPO)河内長野市総合スポーツ振興会
 河内長野市サッカー連盟
 (NPO)長野総合スポーツクラブ